

富士市・富士宮市の地域活性化活動

— 板橋区中小企業診断士会 一泊研修旅行 報告 —

城北支会 萩原 徹

20年近く続く、板橋区中小企業診断士会の一泊研修旅行に参加したので紹介します。

8月27日(金) 7:00:板橋 出発

養育院(渋沢栄一創設の社会福祉施設で現在は都立老人医療センター)前に集合、中央環状線から東名高速経由で富士市へ。

9:30:丸王製紙(株)

新聞、雑誌類の古紙から特殊更紙(仙貨紙)に再生抄造専門の、従業員50人規模の製紙工場です。古紙単価変動、受け入れ、処理上の苦勞・工夫、環境対策など、技術的にも細かい説明を受け、東京ドーム半分の広さの工場の全工程を見学しました。

12:30:お宮横丁

B1グランプリ連続優勝で全国区となったB級グルメ“富士宮焼きそば”目当ての観光客を、市の象徴“浅間大社”へ勧誘するために大社の鳥居の目の前に作られた屋台村「お宮横丁」を訪ね、地域連帯活動の話聞いて廻り、見学後に昼食休憩。

14:00:アサヒ飲料(株)

地下水の豊富な富士宮市には3つの工業団地がありますが、その内の北山工業団地内のアサヒ飲料(株)富士山工場を見学。周辺に他の工場が存在しているとは感じられない、自然の中の静寂な佇まいでした。

15:30:静岡県富士工業技術センター

4つある静岡県工業技術研究所の一つで、地場産業の製紙業振興の中心として、リサイクル研究を始め、開発、試作、試験に係る技術支援の説明と案内を頂きました。

18:00:地魚料理ビジネスホテル

田子の浦港近くの割烹旅館に投宿。今年は名物“しらす”は全くの不漁とのこと。

8月28日(土) 8:30:チェックアウト

富士と港の見える公園、山辺赤人万葉歌碑など、田子の浦港周辺を散策、時間調整。

10:00:杉山フルーツ

ベストセラー「日本で一番大切にしたい会社」の紹介や各種受賞もあって、全国区ブランドとして爆発の店。人気のフルーツゼリーが10時発売で12時過ぎには売り切れの繁盛(写真)をこの目で確認しました。



10:30:吉原商店街

東海道53次第14番吉原宿に当たる吉原商店街振興組合の前理事長と、創業320年の宿の若女将に出会い、中心市街地活性化法に基づく認定TMOの実績が評価されて県の支援で活動を継続していること、杉山フルーツ効果、高校生チャレンジショップ、「新・がんばる商店街77選」選出、来年のB1グランプリ狙いの“つけナポリタン”、振興組合員も増加中、等々お聞きしました。

12:30:静岡県水産技術研究所 富士養鱒場

長駆、標高700mの朝霧高原に達し、鱒づくしの昼食と養鱒場見学で暑さの中一息。

18:30:池袋 帰着

猛暑の中の2日間にしては、地場産業の製造業と公的支援機関、こだわりに徹して全国区にまで発展させた商店、商店街や自治体の地域振興活動の数々の成功例等、期待以上の出会い=満足の研修旅行でした。